

2023年6月30日
イオン琉球株式会社

県内初！入店から商品購入までスマホアプリで完結！ 次世代モデルの無人キャッシュレス店舗

6.30 IT津梁パーク内「タップホスピタリティラボ沖縄」内にオープン！

イオン琉球株式会社（本社：南風原町、代表取締役社長：鯉淵豊太郎）は、オフィスや事業所向けに展開する無人キャッシュレス店舗を6月30日（金）、うるま市のIT津梁パーク内でDXを駆使した最先端のおもてなしを提供する実証実験ホテル「タップホスピタリティラボ沖縄」（代表取締役社長 林悦男、以下THL）内にオープン致しました。

当サービスにおける宿泊施設内の設置は県内初となり、本人確認となるTHL専用アプリからQRコードをかざして入店するため、24時間いつでも安全にご利用いただけます。



タップホスピタリティラボ沖縄にオープンした無人キャッシュレス店舗

当社の無人キャッシュレス店舗は、オフィスや事業所、病院、工場などあらゆる職場で働く皆さまにイオン琉球が提供する新しいかたちのサービスとして、2022年4月より運用しております。事業所内に1坪のスペースから設置可能で、コンパクトな専用棚とセルフレジを設置し、現金管理を行わない完全キャッシュレスの無人店舗として県内15箇所※1に設置しています。

この度、当店が入居するTHLは、観光業が再び活性化する中で人材不足などホテルにおける諸課題を解決しながら、より生産性と付加価値を追求するため様々なDXを駆使した次世代型の実証実験ホテルとなります。IT津梁パーク内の約8,400㎡の敷地に地上7階建て、客室38室のほかカフェや会議・セミナー等のコアワーキングスペースを完備しています。

当店は、その1階部分約17坪のスペースにデジタルサイネージや電子棚札を導入した最新型の無人店舗です。主に宿泊客や近隣オフィスからの軽食需要を見込み、お弁当やパン、飲料、カップ麺、お菓子、雑貨など必要な品々を厳選し約1,000品目取り揃えます。

また、コーヒーの自販機、ウォーターサーバー、電子レンジを完備しておりますので、購入後に店内イートインスペースを利用して飲食も可能となっております。

当社は今後も、無人キャッシュレス店舗を通じて、時間を有効活用して簡単・便利にお買物ができる環境をご提供し、施設内の利便性と生産性の向上に寄与してまいります。

※1：タップホスピタリティラボ沖縄の無人キャッシュレス店舗を含みます。

◆「タップホスピタリティラボ沖縄」内 無人キャッシュレス店舗 概要◆

- サービス開始 : 2023年6月30日(金) 14:00~※2
- 設置場所 : タップホスピタリティラボ沖縄(事業主:株式会社タップ)
- 住所 : うるま市州崎14-27 1階
- 敷地面積 : 8,375㎡(約2,533坪)
- 売場面積 : 57.63㎡(約17.1坪)
- 営業時間 : 24時間営業(イートインスペースあり、カウンター8席)
- 取り扱い商品 : ①食品 約940品目およびコーヒー自販機、ウォーターサーバー完備

<商品一例>


お弁当各種、おにぎり、パスタ、サンドイッチ、パン類、カップ麺、スナック菓子、ガム、グミ、チョコレート、即席スープ、即席(コーヒー、紅茶、お茶)、プロテインバー、ヨーグルト、アイスクリーム、冷凍食品、ペットボトル飲料、豆乳、スムージー、栄養ドリンク他)

②雑貨 約60品目(マスク、制汗シート、衛生用品他)


- 入店方法 : タップホスピタリティラボ沖縄専用のアプリを登録(一般のお客さま) 宿泊利用者は宿泊者専用QRコードで入店可能です。

※2 6月30日(金)14時よりTHL開設記念式典実施後にオープンします。

入店フロー




Android版




iOS版

THL 専用アプリをインストール




① 専用アプリを登録

アカウント登録・認証



② アカウント登録・認証

イオンTHLページで開錠




③ イオンTHLページで開錠

自動ドアを開錠



④ 自動ドアを開錠

ドアが開き入店



⑤ ドアが開き入店

- 決済方法 : 専用セルフレジにてキャッシュレス決済(現金利用不可)

●ご利用可能決済●

①電子マネー



②交通系電子マネー



③スマホ・バーコード決済



- ① 商品を選びセルフレジで商品のバーコードを読み取る。
- ② レジ画面で商品内容と価格を確認し購入ボタンを押す。
- ③ 購入決済方法を選択する
- ④ 選択した決済方法で支払う。